

米国北西部 サクランボの出荷が暖かい天候で加速

FreshPlaza 2023年5月23日

米国西海岸では最近暖かい日が続き、太平洋岸北西部のサクランボは一週間前よりも良い状況にあるようだ。スターランチ農場のダン・デイビス氏は「出荷量は思っていたよりも早くピークに達しそうで、7月4日(独立記念日)の祝日用に小売業者にサクランボを供給できそうな兆候が見える。これはわずか2週間前の我々の予想を超えるものだ」と言う。(以下「」は同氏の発言)

確かに、春が寒かったためワシントン州とオレゴン州で開花が非常に遅くなり、出荷シーズンの開始は例年より遅くなると予想されていた。「我々は、出荷のタイミングがどうなるか、7月4日の祝日に向けた販促期間に少しでも出荷できるか、本当に心配していた。しかし、この10日間は非常に良い天気に恵まれており、予報ではこれが続くようだ。」

この時点で、収穫は6月16～18日の間に小規模に始まり、6月20～22日までには本格的な出荷ができるの見込まれる。当初の予想では、太平洋岸北西部のサクランボの出荷の終了は9月に入ると予想されていたが、最近の暑さにより、サクランボの出荷は8月の第3週までに終了すると予想される。量に関しては、去年は生産者と出荷業者にとって梱包数量が前年の半分であったが、今年は良い作柄になりそうである。

カリフォルニア州産から太平洋岸北西部産へ

暖かさはまた、太平洋岸北西部のサクランボとこちらも今年の出荷開始が遅かったカリフォルニア州産のサクランボの間の出荷時期の重複が少なくなる可能性があることを意味する。「カリフォルニア州産と重複する部分があるかもしれないが、重複する出荷量は日々減っているように見える。」カリフォルニア州は全体的に6月20日頃に終盤にかかり、同月の最終週には供給が減るはずである。「カリフォルニア州から北西部への移行はかなり順調に進むだろう。カリフォルニア州の天候が良く、出荷期間中特に問題がなく、品質の良いサクランボで力強く出荷を終了し、消費者の購買意欲の高い状態の小売市場をできるだけ早く我々に手渡ししてくれることを願いながら、様子を見ている。」

一方、小売業者らはサクランボの季節をこの上なく歓迎している。「彼らは明るい兆候を求めており、サクランボは祝日を祝う人々を売り場に引き込み、夏期の小売販売を牽引するものである。彼らはサクランボを中心に据えて宣伝を行い、消費者を青果物売り場に引き込みたいと考えている。最近では農産物の災害に次ぐ災害で盛り上がるのが無かったので、サクランボが青果物売り場に活気を与えてくれることを願っている。」

2022年よりも低価格

価格に関しては、順当で荷動きを安定させるのに役立つと見られる。「価格設定の水準は昨年よりも大幅に低くなり、従来の水準に戻ることはなく、現在の経済状況に見合ったものになるだろう。1ポンド(約0.45kg)当たり1.99～3.99ドルの価格をつける小売業者が多く見られると思う。」

これは、2022年のシーズンに苦勞した生産者と出荷業者にとっての朗報である。「昨シーズンは、天候関連の園芸技術上の問題で難しい生育期間となり、生産量が減少するなど、生産者に様々な形で多くの悲観的な状況をもたらした。我々は今年シーズンに期待しており、パートナーである生産者のために必要な勢いを取り戻せることを願っている。」

執筆者: アストリッド・ヴァン・デン・ブローク